

問1 第一次世界大戦中の日本の経済状況と社会の変化について、正しい説明はどれですか。（2018年 沖縄公立入試 類似）

1. 造船業や海運業などで莫大な利益を上げ、暗い部屋で紙幣を燃やして明かりにするような振る舞いをする「成金」が現れたが、一方で急激な物価上昇も招いた。
2. 政府が緊縮財政を行ったため、重化学工業の発展は遅れたが、農村部では米の価格が安定し、地主と小作人の格差が縮小した。
3. アメリカへの生糸の輸出が完全に停止したことで国内の景気が急速に冷え込み、都市部では失業者が溢れて社会不安が広がった。
4. ヨーロッパからの輸入が途絶えたことで国内の物資が不足し、深刻なデフレーションが発生して多くの企業が倒産した。

問2 1920年代に結ばれた国際的な軍縮条約において、「排水量3万5000トンを超える主力艦を建造してはならない」といった制限が設けられた主な理由として、当時の国際情勢に基づき説明したものを選びなさい。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. 陸軍を完全に解体し、世界から武力を排除するという国際連盟の最終目標を達成するため
2. 最新兵器である航空母艦や潜水艦への軍備転換を、すべての加盟国に強制するため
3. 列強による無制限な主力艦の建艦競争を抑え、国際社会の安定と各国の財政負担の軽減を図るため
4. 日本の輸出総額を増やすことを条件に、欧米諸国が軍事的な援助を約束したため

問3 米騒動ののちに成立した原敬内閣は、それまでの内閣と異なり「本格的な政党内閣」と呼ばれます。当時の衆議院の勢力図において第一党であり、内閣の閣僚の大部分を占めていた原敬が率いた政党はどれか、次から選びなさい。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 立憲政友会
2. 自由党
3. 憲政本党
4. 立憲民政党

問4 17世紀のイギリスや18世紀のアメリカ・フランスで起こった市民革命に対し、第一次世界大戦中の20世紀初頭（1917年）に発生し、世界で初めての社会主義国家が誕生するきっかけとなった出来事を選びなさい。（2022年 大分県公立入試 類似）

1. ロシア革命
2. 名誉革命
3. 独立戦争
4. フランス革命

問5 1918年、富山県の主婦たちによる抗議行動をきっかけに発生した「米騒動」の背景として、米の価格が急騰した主な原因は何ですか。（2016年 山口公立入試 類似）

1. シベリア出兵を見越した商人たちが、米を買い占めたため
2. 冷害による大凶作が発生し、国内の米が極端に不足したため
3. 日露戦争の軍事費をまかなうために、米に重い税がかけられたため
4. 外国から安価な米が大量に流入し、国内の農家が生産をやめたため

問6 1920年代半ばの日本において放送が開始され、国内外のニュースや娯楽を音声によって全国へリアルタイムに届ける役割を担った、大衆文化の発展に大きく貢献したメディアは何ですか。（2022年 新潟県公立入試 類似）

1. ラジオ放送
2. テレビ放送
3. 電話の普及
4. 新聞の刊行

問7 明治時代から大正時代初期にかけての日本の衆議院議員選挙において、満25歳以上の男子であっても、多くの人々が選挙権を持つことができなかった理由として正しいものはどれですか。（2018年 大分県公立入試 類似）

1. 一定額以上の直接国税を納めているという条件を満たす必要があったため。
2. 市町村などの地方自治体に5年以上居住している必要があったため。
3. 戸主であること、または戸主の相続人であることが求められたため。
4. 文字の読み書きができることを証明する試験に合格する必要があったため。

問8 1918年、シベリア出兵を見越した米の買い占めなどによる価格高騰に対し、富山県の女性たちが米の安売りを求めて起こした行動が全国に波及しました。この出来事をきっかけに当時の内閣が退陣した後、衆議院の第一党であった立憲政友会の総裁として首相に任命され、「平民宰相」と呼ばれた人物は誰ですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 原敬
2. 板垣退助
3. 犬養毅
4. 伊藤博文

問9 ベルサイユ条約が結ばれた際の国際情勢や条約の影響について述べた文として、誤っているものはどれか。（2018年 富山県公立入試 類似）

1. 日英同盟はこの条約の締結をもって廃止され、四カ国条約へと移行した
2. アメリカのウィルソン大統領が提唱した平和原則に基づき、国際連盟の設立が決定した
3. ドイツの軍備は厳しく制限され、徴兵制の廃止などが盛り込まれた
4. 東欧諸国では「民族自決」の考えに基づき、ポーランドなどが独立を果たした

答え合わせ・解説

問1	答え 1 造船業や海運業などで莫大な利益を上げ、暗い部屋で紙幣を燃やして明かりにするような振る舞いをする「成金」が現れたが、一方で急激な物価上昇も招いた。	大戦景気によって、特に海運業や鉄鋼業などの分野で短期間に巨万の富を築いた「成金」と呼ばれる人々が登場しました。当時の風刺画には、玄関で靴を擦るために百円札を燃やして明かりにする成金の姿が描かれるほどでした。しかし、好景気の一方で紙幣の発行量が増えたことや需要の増大により、米などの生活必需品の価格が急騰し、一般庶民の生活は苦しくなりました。
問2	答え 3 列強による無制限な主力艦の建艦競争を抑え、国際社会の安定と各国の財政負担の軽減を図るため	第一次世界大戦後、列強各国の間では巨大な戦艦（主力艦）を建造する競争が激化し、莫大な費用が国家予算を圧迫していました。これを防ぐためにワシントン会議が開催され、主力艦の排水量制限や保有比率の決定が行われました。これは、戦争の再発を防止する平和維持の目的とともに、経済的な負担を減らすという現実的な側面も持っていました。一方で、この制限に対して海軍内部では「国防に支障をきたす」として強い不満を持つ勢力も現れるようになりました。
問3	答え 1 立憲政友会	原敬は、衆議院で第一党だった立憲政友会の総裁として首相に就任しました。陸軍・海軍・外務大臣以外のほとんどの閣僚を自党の国会議員で構成したため、藩閥（薩摩・長州出身者を中心とする勢力）による政治から、民意を反映した議会中心の政治へと大きく転換した象徴とされています。
問4	答え 1 ロシア革命	イギリスの権利の章典（17世紀）やアメリカの独立宣言（18世紀）、フランスの人権宣言（18世紀）などは、市民が自由や平等を求めて戦った市民革命の結果です。これに対し、1917年に発生したロシア革命は、20世紀に入ってから起こった出来事であり、レーニンの指導のもと、世界初の社会主義国家であるソビエト社会主義共和国連邦が成立する土台となりました。
問5	答え 1 シベリア出兵を見越した商人たちが、米を買い占めたため	ロシア革命への干渉を目的としたシベリア出兵が決定すると、軍需用の米が必要になると見越した商人たちが米を買い占めたり、売り惜しんだりしました。これにより市場に出回る米が不足し、米価が急騰したことが米騒動の直接的な原因となりました。この騒動は全国的な規模に広がり、当時の寺内正毅内閣が退陣するきっかけともなりました。
問6	答え 1 ラジオ放送	日本では1925年（大正14年）に東京・大阪・名古屋の各放送局で開始されました。それまで情報の主流だった新聞のような文字媒体とは異なり、音声を介して多くの人々が同時に同じ情報を得られるようになったことが最大の特徴です。これにより、情報伝達のスピードが飛躍的に向上し、大衆文化の形成を大きく加速させました。
問7	答え 1 一定額以上の直接国税を納めているという条件を満たす必要があったため。	1889年に制定された衆議院議員選挙法では、25歳以上の男子であることに加え、直接国税15円以上を納めていることが有権者の条件でした。その後、納税額の条件は10円、3円と段階的に引き下げられましたが、1925年に普通選挙法が成立するまでは、経済力によって参政権を制限する「制限選挙」の仕組みがとられていました。そのため、当時は農村の小作人や都市の労働者の多くが選挙に参加できませんでした。
問8	答え 1 原敬	富山県で発生し全国へ広がった米騒動により、当時の寺内正毅内閣が退陣に追い込まれました。その後、衆議院で最も多い議席を持つ政党のトップが首相となる慣例の先駆けとして、爵位を持たない原敬が内閣を組織しました。これは、陸相・海相・外相以外の全閣僚を自党の議員で固めた、日本で最初の本格的な政党内閣でした。
問9	答え 1 日英同盟はこの条約の締結をもって廃止され、四力国条約へと移行した	日英同盟の解消や四力国条約の締結は、ベルサイユ条約の数年後に開催された「ワシントン会議」での出来事です。ベルサイユ条約はあくまで第一次世界大戦の講和条約であり、国際連盟の創設やドイツへの制裁、民族自決による東欧諸国の独立などが主な内容です。